

平成 24 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	日光児童センター	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市日光町9丁目1番地3		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	13,132,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,001.55㎡ ◇延床面積:370.16㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、事務室、駐車場(日光コミュニティセンター駐車場と共有) ※日光コミュニティセンター、日光事務所との合築		

●利用状況

		H24 下半期	H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	16,622	17,690	17,435	18,338	17,373
	移動児童館利用者数	1,316	1,054	1,390	1,138	2,008
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	10	12	12	14	15
	開館日数(単位:日)	151	157	152	157	151

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、嘱託職員(児童厚生員2名)。 ③児童館のおたより「にこにこにっこう」・「ベビータイム通信」・「日光児童センターであそぼう」の発行・配布、利用パンフレットの配布、行事ポスター、児童館ホームページ掲載、職員ブログの毎日アップ、中日新聞ホームニュース「わっちとおまはん」掲載。ぶりあネット登録 ④苦情・クレームについてはマニュアルに従って対応。アンケート調査結果は館内に掲示(公開)。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節電を実施。廃品の再利用(リサイクル・リユース)に努めた。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。 ②日光コミュニティセンター合同消防訓練参加。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成25年3月1日～19日に来館者(保護者)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数 215人
利用者アンケートの実施結果	○児童センターのホームページについて 見たことがある168人、ない47人 ○職員ブログについて 見たことがある151人、ない64人 ○施設について ・整理整頓 満足181人、ほぼ満足34人、やや不満0人、不満0人 ・使いやすさ 満足159人、ほぼ満足53人、やや不満3人、不満0人 ○職員について ・対応 満足209人、ほぼ満足6人、やや不満0人、不満0人 ・言葉使い 満足208人、ほぼ満足7人、やや不満0人、不満0人 ・あいさつ 満足209人、ほぼ満足6人、やや不満0人、不満0人 ○児童センターを知ったきっかけ 友人知人から53人、児童センターHP45人、赤ちゃんくらぶ40人、近所に住んでいる24人、市役所HP7人、親子ふれあい教室18人、保健センター15人、子どもの時に遊んでいた14人、広報ぎふ7人、ぶりあ12人
利用者からの要望・苦情と対処・改善	・要望 ⇒ 回答 施設が小さい、古めかしい、部屋が狭い、荷物置き場が欲しい、駐車場が少ない ⇒ 荷物置き場は指定管理者並びに岐阜市へ要望、駐車場は日光コミュニティセンターに借りているので、混雑の折には駐車場の枠外にも詰めて駐車をお願いします

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	S	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	A	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	S	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	<input type="checkbox"/> 毎日更新している職員ブログやホームページは好評でアクセス数は28300を越えた。 <input type="checkbox"/> 幼児クラブの登録希望者数が多く、3学期は2歳児のクラスを増設した。下半期は総参加者数は4791人となった。 <input type="checkbox"/> 上半期に引き続き、自由参加の0歳児クラブを下半期は10回行った。下半期の総参加者数は810人となった。 <input type="checkbox"/> 移動児童館を積極的に進め、公平な利用に努めた。下半期は10回行い総参加者数は1316人となった。 <input type="checkbox"/> 母親クラブと連携し、地域の子育て力の向上に努めた。下半期は19回 <input type="checkbox"/> 毎年恒例になっている地域を巻き込んだ行事を下半期にも実施し、地域の関連諸団体と連携を深めた。おもちつき、はるまつりの参加総数は407人となった。 <input type="checkbox"/> 上半期に引き続き、乳幼児との交流事業(ふれあい体験学習・乳幼児との関わり体験)を岐阜北高等学校の生徒と下半期は4回実施した。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	<input type="checkbox"/> 平成24年度上半期評価委員会からご指摘のあった、岐阜市の子育て支援サイト「ぶりあネット」の活用については、岐阜市子ども家庭課に平成24年度下半期に登録の申請を行ったので、今後は「ぶりあネット」を活用してなお一層の広報に努めていきたい。
今後の取組み	<input type="checkbox"/> 幼児クラブでは、利用者のニーズをつかみ、年齢にあった楽しい活動ができるよう、また参加してくれたお子さんはもちろん、保護者の方も楽しいクラブになるよう、努力をしていきたい。 <input type="checkbox"/> 児童健全育成事業は利用者ニーズを把握し、楽しい行事を企画していきたい。 <input type="checkbox"/> 個々の児童や生徒に対しても各小中学校と連携を密にして、情報を共有していきたい。

●所管課の意見

<p>児童センターのおたより発行・ホームページや移動児童館事業を行い、広報活動や遊びの提供に努めた。また、アンケートを実施し、ニーズの把握とサービス改善に努めた。毎日更新しているホームページの職員ブログは利用者から好評で、アクセス数も増えている。その他、利用パンフレットの作成並びに関係機関への配布や、地域の広報誌を活用し、児童センターの周知に努めた。</p> <p>子育て支援事業として、幼児クラブの希望者が非常に多いことから、2歳児のクラスを増設し利用者のニーズに応えた。特に、子育て支援に力を入れており、0歳児から就園前児まで切れ目のないクラブを展開し、クラブの活動内容も充実していることから利用者の好評を得ている。</p> <p>児童健全育成事業として「ぬりえコンクール」など各種大会や講座を企画し、遊びを通して児童の健全育成に努めた。</p> <p>地域組織活動支援として、母親クラブの育成に努めた。</p> <p>職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。</p> <p>地元の関係機関との交流や地域の行事に積極的に参加、支援、連携し、地域に貢献した。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。</p> <p>事業の実施においても利用者のニーズを取り入れた方策が取られていると見受けられる。</p> <p>各施設でノウハウを共有するなどして今後もより充実した活動をしていただきたい。</p>
